



〈広報あやせ共通ルールなど〉

日時 場所 対象 定員 持ち物 費用(明記なしは無料) 主催 申し込み方法(明記なしは申し込み不要) 問い合わせ先 電話 FAX ファクス MAIL Eメール アドレス URL ホームページアドレス あやせわんぱくプラザ対象事業 小学生以下参加可能事業

- ファクスでの問い合わせは、記事にファクス番号を記載してあるもの以外は、宛先に担当課名を明記しFAX70・5701へ送信してください
●催しなどで公共施設にお出掛けの際は、環境負荷低減のためコミュニティバスなどの公共交通機関を利用してください
●広報まちかど特派員や市民からの情報などを、市ホームページの「あやせネットニュース」とフェイスブックで発信しています
●「広報あやせ」は、綾瀬市シルバー人材センター会員が配布しています。お手元に届かない場合は、同センター☎70・3088へ連絡してください



募集

綾瀬市シルバー人材センター新会員説明会

時9月15日(水)13時30分から場綾瀬タウンヒルズショッピングセンター(深谷中) 健康で働く意欲のある60歳以上の方 9月14日までに綾瀬市シルバー人材センター☎70・3088

市民ホールコンサート

上原裕子さんのピアノと椿義治さんのサクソフォンによる演奏。曲目は「バラード」「ブルーミング・アイルランド」「バラード第1番Op.23」他。時9月16日(木)18時～18時30分 市役所1階市民ホール 定30人(申込順) 9月2日～14日9時～16時30分に生涯学習課☎70・5670(2人まで)。詳しくは市ホームページ参照



市民活動交流カフェ

(公社)フードバンクかながわの取り組みや市内団体の活動内容を聞いて、フードバンクについて学習。講師は

同かながわ事務局長の藤田誠さん。時9月18日(土)13時～14時30分(12時30分から受け付け) 場綾瀬市商工会館 定30人(申込順) 費100円(資料代など) 市民活動センターあやせ 同センターあやせ☎70・1232か MAIL ayasenposc@gmail.com

ふれあいダンスパーティー

時9月18日(土)13時30分～16時 場IIMURO GLASS 市民スポーツセンター 持女性は新品のヒールカバー 費300円 綾瀬市ダンス・スポーツ協会 定20組(ペアの方のみ) 同協会: 加来☎090・1402・7961

児童館会計年度任用職員

勤務地 小園児童館(場合によっては、他の施設での勤務もあり) 勤務日時 10月から金曜日の10時15分～17時の実質6時間勤務で週1日出勤(催し開催時など指定日以外の出勤あり) 内容 来館者の対応、子ども向けイベントの企画・実施など 募集人数 1人 賃金 時給1017円 面接 9月15日(水)午前 市販の履歴書(A4判、要写真)に記入し、9月10日までにこども未来課(☎70・5655)へ直接 その他 幼稚園などの勤務経験者歓迎

公民館のイベント情報

9月2日10時から講座名、氏名、住所、電話番号を中央公民館へ☎77・

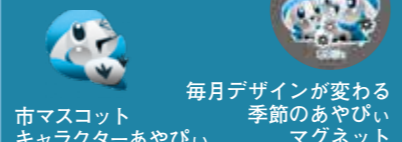
8181、FAX 79・0141か MAIL kouza@ayase-manavi.net

学びスクール

「気軽に楽しむ自分史づくり」～過去は私の宝物、そして未来へ～ 自分史の魅力・活用法・表現方法の学習と、未来につながる自分史づくりの「はじめの一歩」となる表の3作品を作成。時表の各金曜日10時～12時

あやびい探し

今月号の広報あやせに「あやびい」は何羽いるかな? 探して送ってください。正解者の中から抽選で5人に、限定あやびいか季節のあやびいマグネットが当たります。 甲 クイズの答え、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、希望のマグネット、広報あやせを読んだ感想を明記し、9月15日までに必着で、〒252-1192 市役所秘書広報課へ郵送か MAIL wm.705606@city.ayase.kanagawa.jp (各号1人1回) 同課☎70・5606



毎月デザインが変わる季節のあやびい マグネット 市マスコットキャラクターあやびい ※写真に写り込んでいるあやびいを除く、全てのあやびいが対象。変身しているあやびいやベビーあやびいも対象 ※答えは、市ホームページで確認できます [8月1日号の答え: 17羽]

(全3回) 場南部ふれあい会館 市内在住・在勤で16歳以上の方 定10人(申込順) 時写真費200円

Table with 2 columns: 月日, 内容. Rows: 10/1 人生の起伏を「人生シート」にしてみよう, 10/15 思い出の写真を使って「1枚の自分史」をつくろう, 10/29 懐かしい場所の「地図」を描いてみよう

保育ボランティア養成講習会「みんなで子育て! 保育ボランティア入門」

公民館の保育付き講座や子育てサロンの同ボランティアについての説明。時10月8日(金)10時～12時 場中央公民館 定16歳以上で公民館保育ボランティアに関心がある方 10月6日までに同館

あやせ学び塾

「綾瀬一周の歌」郷土唱歌「綾瀬一周の歌」が作られた明治40年当時の社会的な背景や歌詞に盛り込まれた綾瀬の風土、地理や歴史、文化について学習。時表の各土・日曜日10時～12時(全5回) 場中央公民館(11月21日は中村地区センター) 市内在住・在勤・在学で小学生以上の方 定15人(申込順)

Table with 2 columns: 月日, 内容. Rows: 10/9 (土) 郷土唱歌「綾瀬一周の歌」の誕生と社会的な背景, 10/17 (日) 歌詞に盛り込まれた綾瀬の風土(1) 櫻井諒校長の時代(明治末期～大正期), 10/30 (土) 歌詞に盛り込まれた綾瀬の風土(2) 綾瀬小学校の大正から昭和初期にかけて, 11/21 (日) 歌詞に盛り込まれた綾瀬の風土(3) 蓼川に沿って, 12/11 (土) 「綾瀬一周の歌」を現代の道でたどる

ルピナス教室相談会

時10月2日(土) ①全体会(ルピナス教室の概要説明)13時～13時15分 ②個別相談13時20分～16時20分(1組40分、各回4組まで) 場中村地区センター 市内在住の小・中学校の児童・生徒と保護者。保護者のみの参加も可 9月24日までに教育研究所☎79・0222。詳細は市ホームページ参照

厚木基地問題に関する要望書提出

市と議会や市内各種団体の代表者で構成する綾瀬市基地対策協議会では、8月17日に厚木基地に起因する諸問題の解決を求める要望書を防衛省や外務省などの政府関係機関と在日米国大使館に提出しました。



どちらも同基地の「整理・縮小・返還」を求めるとともに、返還に至るまでの間は、同基地内施設の共同使用、日米交流事業の推進、災害時における相互応援など、新たな関わりを検討するための協議の場の設置を求めました。

このほか、安全対策の徹底や住宅防音工事の充実、上土棚地区の移転補償による移転跡地対策などの周辺環境整備についても要望しました。市と議会、同協議会ではこれらの問題解決に向け、引き続き取り組みます。 基地政策課、同協議会事務局☎70・5604

子育て講座 親子の絆づくりプログラム「赤ちゃんがきた!」

育児の喜びや困りごと、親としての迷いなどを話し合いながら、これからの子育てに必要な知識を学習。講師は日本BPプログラムセンター認定ファシリテーター。時表の各水曜日10時～12時(全4回) 場保健福祉プラザ 市内在住で、3年5月6日～8月6日生まれの第1子を育てている母親と子ども

も 定8組(申込順) 9月2日～24日に子育て支援センター☎77・1121か直接

Table with 2 columns: 日にち, 内容. Rows: 10/6 新しい出会い, 10/13 赤ちゃんのいる生活, 10/20 赤ちゃんとの接し方, 10/27 親になること

葬儀・納骨の生前契約支援

市と協力葬祭事業者(事業者)が連携し、身寄りがなく、経済的にゆとりがない市民の葬儀・納骨の生前契約を支援する「葬儀生前契約支援事業」を実施しています。

市から、事業者の情報を提供します。契約後は、市と事業者が対象者の情報を管理するとともに、市が定期的に安否確認を行います。事業者が葬儀を履行する際は、市が対象者の希望する知人などに死亡の連絡をします(市から補助金を支給する事業ではありません)。身寄りがある方や一定以上の収入がある方などへは、悩みに合わせた相談窓口の情報を提供します。支援を希望する方は、事前に福

社総務課へ相談してください。 市内在住の65歳以上で、身寄りがない単身者か夫婦のみの世帯で、生活にゆとりがなく、葬儀を行う人がいない方(預貯金や収入などの条件あり) 同課☎70・5624

